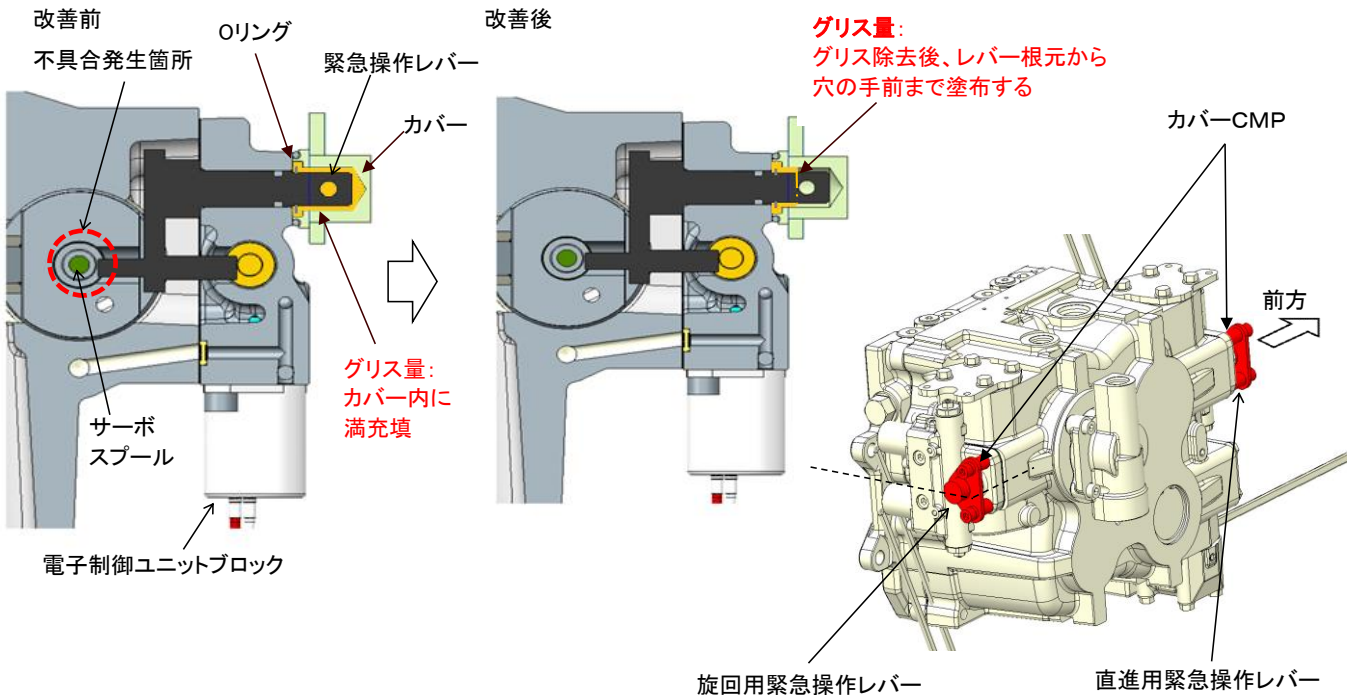
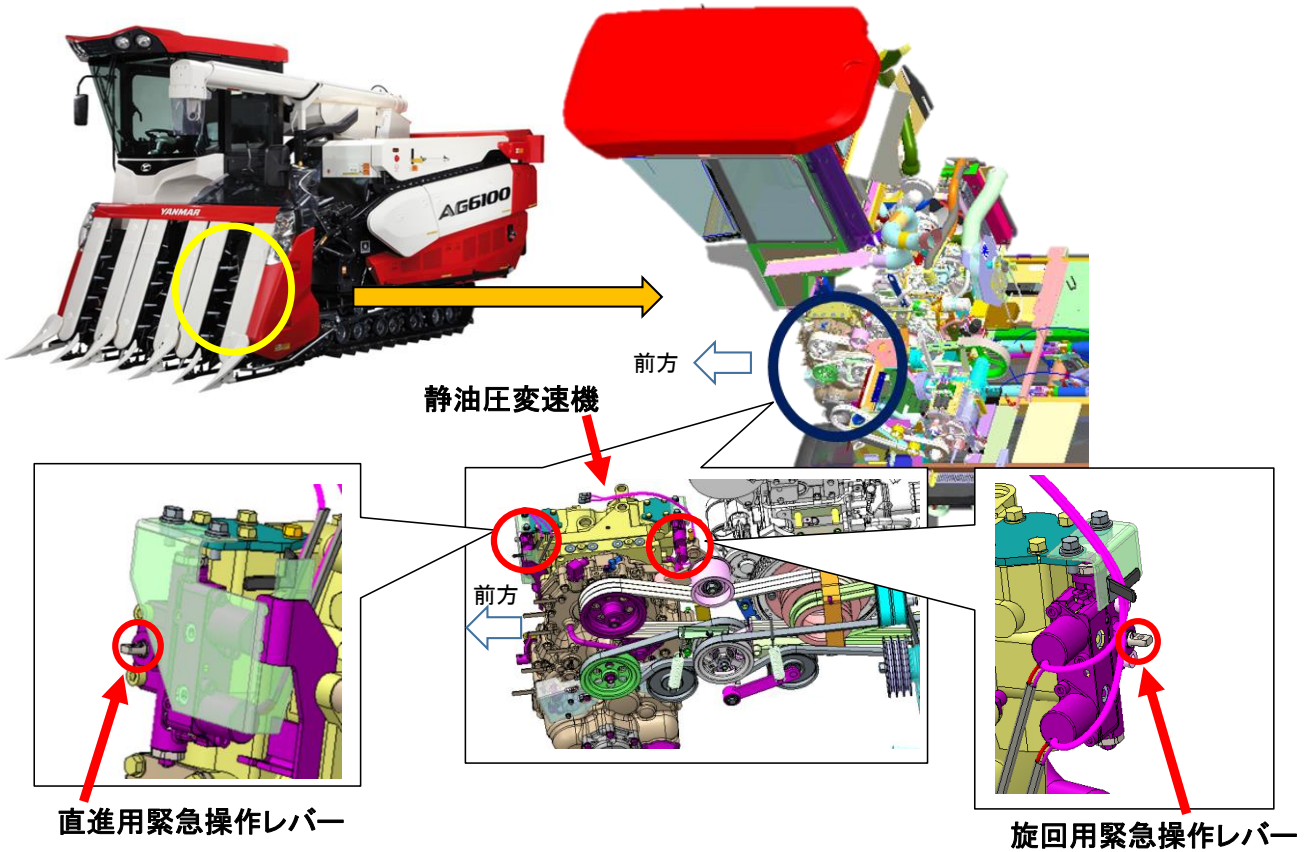


改善箇所説明図



不具合発生箇所

刈取脱穀作業車の静油圧変速機において、旋回用及び直進用の緊急操作レバー部のカバーのグリス量が不適切なため、使用中のカバー内の圧力が上昇し当該レバーが押されることによりサーボスプールが押される場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、サーボスプールの摺動抵抗が大きくなり、静油圧変速機の操作ができず、最悪の場合、操舵不能や走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、旋回用及び直進用緊急操作レバー及びカバー内のグリスを除去した後、適量のグリスを緊急操作レバーの根元から穴位置まで塗布し対策品のカバーを取付ける。

識別

カバー表面の白ペンマークにより識別が可能である。